

## 「旅の途中の茶屋再現」

11月4日(土)に日吉の細久手公民館を出発点として、御嶽宿までの約12kmの道程を歩く中山道往來(なかせんどう うおーく)が開催されました。実施にあたっては、今回も北中にボランティア依頼があり、4名の生徒(男女各2名)が参加しました。

私が細久手公民館に到着時は、まだ人もまばらで準備の真っ最中でしたが、4名のボランティアはすでに到着しており、男子2名はこれから行う受付についての説明、女子2名は着物への着替えをしているところでした。

その後、シャトルバスが何台も到着し、公民館の駐車場は多くの人で溢れました。そしてスタート。

最後まで見届けることはできませんでしたが、いい天気の中、気持ちのよいウォーキングになったことと思います。

中学生4名も、それぞれの分担場所で一生懸命取り組んでいたことの報告を受けました。様々なボランティアがありますが、中山道の途中という、歴史を感じ、環境的にもなかなか体験できないところでの貴重な機会であったと言えます。お疲れ様。

ちなみに後日、日吉コミュニティセンターの山内所長さんから参加人数をお聞きしました。

中学生以下が45名、大人が381名の合計426名だったそうです。きっと多くの人が中山道のよさを実感し、茶屋でほっと一息されたことと思います。

